

人に安全なタイヤを追求したら、  
地球に安全なタイヤが生まれた。



写真のタイヤは、ダンロップの「第4世代ランフラットタイヤ」です。これまでランフラットタイヤの弱点と言われていた乗り心地を大幅に改善し、ノーマルタイヤと同等以上の乗り心地を実現しました。

## 環境技術②「パンクしても走り続けるタイヤ」

「タイヤは、テクノロジーの塊なんです。」

物理学、化学、構造力学など、あらゆる分野の最先端技術を結集してつくられるタイヤ。その中でもダンロップが世界で初めて実用化し、その技術を切り拓いてきたのがランフラットタイヤ。

パンクしても時速80kmで80kmもの距離を走行できるタイヤだ。

人の安全を追求してできたこのタイヤには、もうひとつ大きな効果がある。環境性能だ。

ほとんどが使われないまま廃棄されるスペアタイヤを搭載する必要がないため、その資源を節約できるだけでなく、車体の軽量化により低燃費も実現する。

「つくるからには世界一を目指したいと思います。」

人に、地球に、より安全なタイヤをつくるために、技術者たちの挑戦は終わらない。



タイヤの内部構造を解析する「X線CTスキャナー」

*for you, for the earth*

あなたのために、地球のために。